

西暦 2025 年 5 月 28 日

(臨床研究に関する公開情報)

当院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 『家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設共同二次研究』

[研究機関名] 防衛医科大学校

[当院の研究責任者] 外科学講座 教授 上野 秀樹

[研究機関の長] 防衛医科大学校 学校長 福島 功二

[研究代表者] 富田尚裕

市立豊中病院 がん診療部 特任顧問

〒560-8565 大阪府豊中市柴原町4丁目14-1

[研究の概要]

家族性大腸腺腫症（FAP）は、多発大腸ポリープを特徴とする遺伝性疾患です。日本人における発生頻度が 17,400 出生あたり 1 人と推定され、高い癌化率や大腸以外の臓器にも様々な病変を発症することが知られています。FAP の患者さんおよびそのご家族によりよい医療サービスを提供するためには、豊富な臨床情報が重要ですが、その希少性のため単一施設での検討では十分な情報を得ることができません。複数の施設の連携による臨床情報の集積と系統的かつ網羅的な解析が必要と考えています。この研究はそれぞれの施設にある患者さんの臨床情報、遺伝学的情報を収集し、統計学的に解析する、多施設共同研究です。お薬を飲んだり、何かの治療を行ったりするものではありません。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

2018 年までに防衛医科大学校病院外科において、家族性大腸腺腫症（FAP）と診断された方

● 利用する情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、内視鏡検査結果、病理診断結果、血液検査、遺伝学的検査結果など

● 個人情報の取扱い

情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、専用の電子媒体規格を郵送又は送付することにより研究事務局（がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科）へ提供します。対応表（復元情報）は、当院の研究責任者が保管・管理し、保管期間満了後に削除します。

● お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破

棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

責任者 梶原 由規 防衛医科大学校 外科学講座
〒359-0042 埼玉県所沢市並木 3 丁目 2 番地
TEL : 04-2995-1211 FAX : 04-2996-5205